

# 地域版総合戦略の全体像

東海地区担当常任理事  
細野勝雅

## 中長期の方向性

東海地区は、豊かな自然環境、そして伝統文化に恵まれ、日本の中心に位置する交通アクセスの良さからモノづくりの一大拠点として成長してまいりました。しかし、一方では人口減少に伴う過疎化や経済活力低下、南海トラフ巨大地震等の自然災害リスクを抱えています。今後目指すべき方向性としては、地域経済を維持する過疎化地域の発展とインフラ整備による国土強靱化の推進、自然災害から地域を守る防災に明るい未来の扉を開ける人財の教育と地域を牽引する会員の育成であると考えます。地域経済の発展のために過疎化地域支援と起業推進を行い、インフラ整備とネットワークによって災害に強く、地域間連携より新たなつながりを広げ、地域の未来を担う人財の教育により地方創生を果たすことが必要です。この東海地区の5年後10年後が活力を取り戻し、この地域を愛する人で溢れ、経済活力をもった希望溢れる東海を実現します。

## 一年間の方向性

まずは、地域経済を維持し、過疎化の進んでいる地域を発展させるために、地域に活力をもたらす地域ブランドを創出します。さらに、防災安全保障を強化するために、交通インフラ投資に対する市民・政府・メディアの意識を変革し、ネットワークから各地域における防災マニュアル、支援環境の整備を行います。また、日本人としての誇りを高めるため、スポーツを通して、真のスポーツマンシップを持った人財の育成を行い、そして、JCブランドを確立させるために、積極的に運動発信を行い地域の未来を切り開く会員拡大に努め、さらに、挑戦し変化を受け入れ何事も受け入れる「和」の精神性をもった人材育成を行います。モノづくり大国日本の中核地としてデフレ脱却を先導し、調和のとれた地方を創生することで、愛と希望溢れる東海を創造します。

## 地方総合戦略(2018年1年間の戦略)

